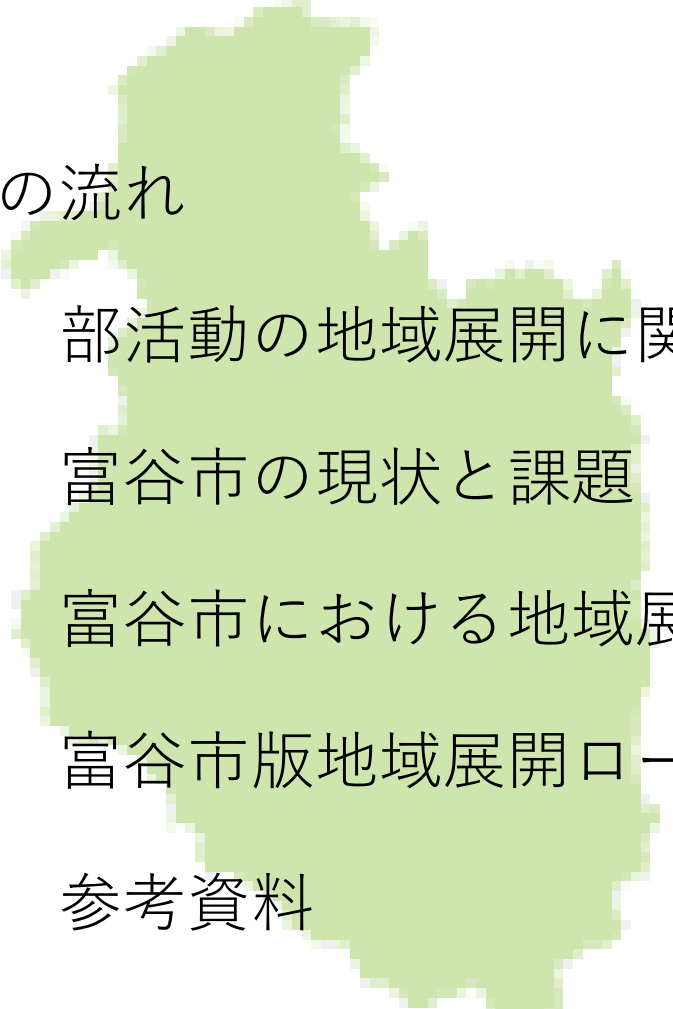
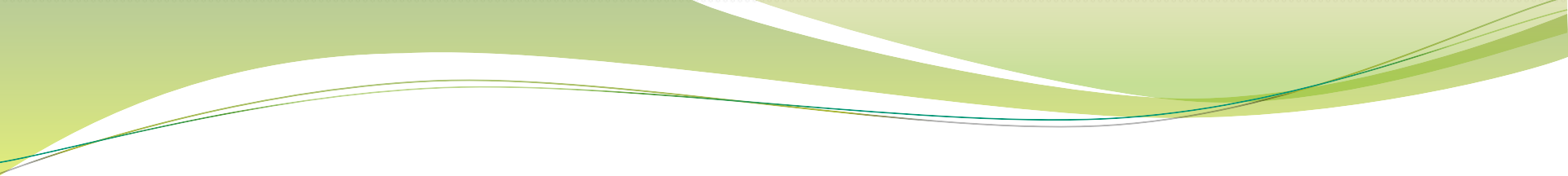


富谷市における 部活動の地域展開について



本時の流れ

- 1 部活動の地域展開に関する動向
- 2 富谷市の現状と課題
- 3 富谷市における地域展開に向けて
- 4 富谷市版地域展開ロードマップ
- 5 参考資料

1 部活動の地域展開に関する動向

(1) 背景

少子化に伴う生徒数の減少が進む中で、従来通りの学校部活動の運営が難しくなっていることや教員の専門性の有無等に関わらず顧問を務める体制が厳しい状況にあります

(2) 国（文部科学省）

- ・ 令和4年12月

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」策定

⇒ **改革「推進」期間** （ **令和5年度 ～ 令和 7年度** ）

- ・ 令和7年5月

「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめ

⇒ **改革「実行」期間** （ **令和8年度 ～ 令和13年度** ）

※前期（令和10年度）までに確実に「休日」の地域展開に着手

1 部活動の地域展開に関する動向

(3) 宮城県

- ・ 令和5年3月

- 「学校部活動と地域のクラブ活動等のガイドライン」改訂

- ⇒ **改革「検討」期間** (**令和5年度**)

- 改革「推進」期間** (**令和6年度** ～ **令和7年度**)

- ・ 令和7年3月

- 「学校部活動と地域のクラブ活動等のガイドライン」第2版

- ⇒ **改革「実行」期間** (**令和8年度** ～ **令和13年度**)

- ※前期 (令和10年度) までに全ての公立中学校で「休日」の部活動を行わない



国・県ともに「令和10年度」を基準として休日の地域展開を目指す

2 富谷市の現状と課題

(1) 部活動の位置付け

①現 学習指導要領より（抜粋）

- ・学校教育の一環である
- ・自己肯定感、責任感、連帯感の涵養などに資するものである
- ・生徒の自主的・自発的な参加による活動である

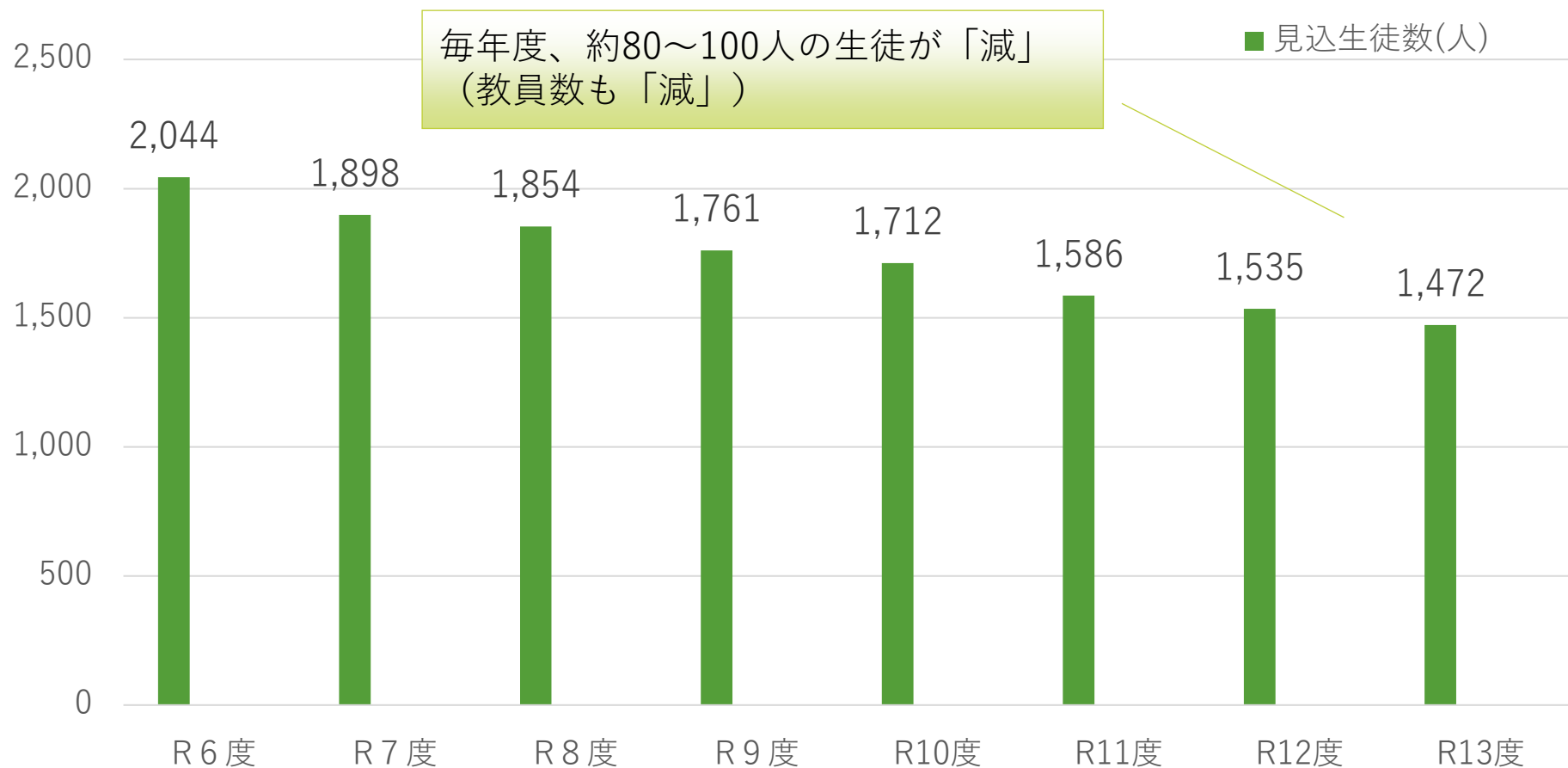
②次期 学習指導要領（2030年～）※2025年9月素案

- ・学校教育の一環であることの文言削除
- ・地域クラブ等との連携・協働を深める旨の規定が盛り込まれる
- ・生徒が興味や関心に応じて活動を選べる環境を整備する

⇒ 多様な学びの機会を提供し、生徒一人ひとりの個性を尊重した教育を実現することを目指す

2 富谷市の現状と課題

(2) 市内中学校生徒数（見込）



2 富谷市の現状と課題

- (3) 地域展開にあたって
次期学習指導要領（素案）をはじめ、国や県の動向を十分注視しつつ
本市の実情を踏まえ・・・

教育的意義



生徒数・教員数の減少



長期的な視点から
持続可能な部活動のあり方を検討する必要がある

3 富谷市における地域展開に向けて

(1) 基本的な考え方

- ①子ども視点で考えること
- ②教育的な意義から考えること
 - ⇒ 「やりたい活動ができる環境」を提供する
(子どもの選択肢を増やす)
- ③本市の強みを活かすこと
 - ⇒ 地域の教育力を活かし、地域全体で「子どものやりたい」を
応援する

(2) 中・長期的なビジョン

- ①楽しい・続けたい・やってみたい活動との出会い
- ②生涯学習の推進と世代間交流・居場所づくり
- ③部活動の地域展開を契機とした「ゆるやかな」つながりを持った
地域づくり

3 富谷市における地域展開に向けて

(3) 移行期間における基本的な方針（案）

①学校では・・・

- ・各学校の実情に応じた部活動数の適正化
⇒ 部活動の教育的意義を踏まえつつ、子どものニーズや受け皿の確保などを考慮した部活動数の適正化を推進

②教育委員会では・・・

- ・子どもの選択肢となる地域クラブ等の発掘・育成
⇒ 子どもがやりたい！やってみたい！と思う多様な活動を提供する地域クラブ等の設立を支援するとともに、安心して活動を任せられる指導者を育成
- ・持続可能なスポーツや芸術文化活動の環境を整備
⇒ 子どものみならず、全ての市民の皆様がスポーツや芸術文化活動を通して、地域交流や世代間交流しながら楽しめる環境を整備

3 富谷市における地域展開に向けて

(4) これまでの取組み

- ・令和5年8月～

「富谷市学校部活動等地域展開検討協議会」の設置

(構成)

- ・会長：仙台大学 学長特別補佐 松本文弘 氏
- ・社会教育委員、スポーツ推進員、芸術協会、文化協会、学校関係者、PTAなど

(事務局)

- ・生涯学習課、学校教育課

⇒ 部活動に関するアンケート調査の実施（令和5年10月）
先行実証認証制度の創設（令和5年12月）

- ・令和5年12月

「富谷市学校部活動地域展開ロードマップ初版」策定

3 富谷市における地域展開に向けて

(4) これまでの取組み

- ・ 令和6年11月～
「各中学校新入生保護者説明会」での説明（学校教育課）
- ・ 令和7年2月
「地域クラブ等説明会」の開催（生涯学習課）
- ・ 令和7年4月
「地域スポーツクラブ・地域文化芸術クラブ認定制度」創設
「地域スポーツクラブ・地域文化芸術クラブ支援補助金」創設
- ・ 令和7年7月
「富谷市学校部活動地域展開ロードマップ（改訂版）」策定
⇒ 部活動に関するアンケート調査の実施（令和7年10月～）

4 富谷市版「部活動地域展開ロードマップ」

	R5		R6		R7		R8		R9		R10		R11		R12～	
文部科学省	改革「推進」期間						改革「実行」期間（R8～R13）休日に加えて平日も地域展開を進める ※前期（R8～R10）：確実に休日の地域展開等に着手 ※後期（R11～R13）：前期の中間評価や検証を踏まえた方針策定・更なる推進									
宮城県	移行「検討」期間		改革「推進」期間				改革「実行」期間				宮城県（R10～土日における部活動の地域展開）					
富谷市	協議会設置		先行実証事業開始				先行実証事業団体の育成・確保（富谷らしい多様な選択肢の拡充）									
	平日4日 / 土日1日						平日3日 / 原則、土日0日（R8中総体終了後～） ※土日に関して・・・ ・～R9：ハイシーズン期間を除く ・R10中体連終了後～：完全地域展開（予定）									
					中学1年生		中学2年生		中学3年生							
					小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生					
					小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生			
					小学4年生		小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		中学3年生	

5 参考：部活動に関するアンケート調査結果（抜粋）

（１）実施期間 令和5年9月29日～10月25日

（２）対 象 市立全小学校第5・6学年全児童
（ 823人/1,190人：回答率69.2%）
市立全中学校 第1・2学年 全生徒
（1,069人/1,312人：回答率81.5%）
市立全中学校 第1・2学年 全保護者
（556人）
市立全中学校 教員
（84人）

（３）そ の 他 部活動改革に特化した全国プラットフォームとの連携調査

5 参考：部活動に関するアンケート調査結果（抜粋）

（4）生徒アンケートより（全1・2学年）

- ・80％以上の生徒が「他の学校の生徒と一緒に活動したい」と回答
- ・主な課題として「部員数が少ない、勉強との両立が難しい」と回答

（5）児童アンケートより（全5・6学年）

- ・約60％の児童が「部活動に入りたい」と回答
- ・約50％の児童が「部活動が地域展開したら参加してみたい」と回答
- ・約40％の児童が「他の学校の生徒と一緒に活動したい」と回答
- ・約40％の児童が「平日の希望活動日数を『3日』」と回答

（6）保護者アンケートより（中学校全1・2学年の保護者）

- ・約25％の保護者が「サポーターとして関わりたい」と回答

※ 生徒・保護者については、全国と比較して高い割合を示した項目を抜粋